

決算 令和2年度 上市町 を公表します

「上市町財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、決算および予算の執行状況について公表します。

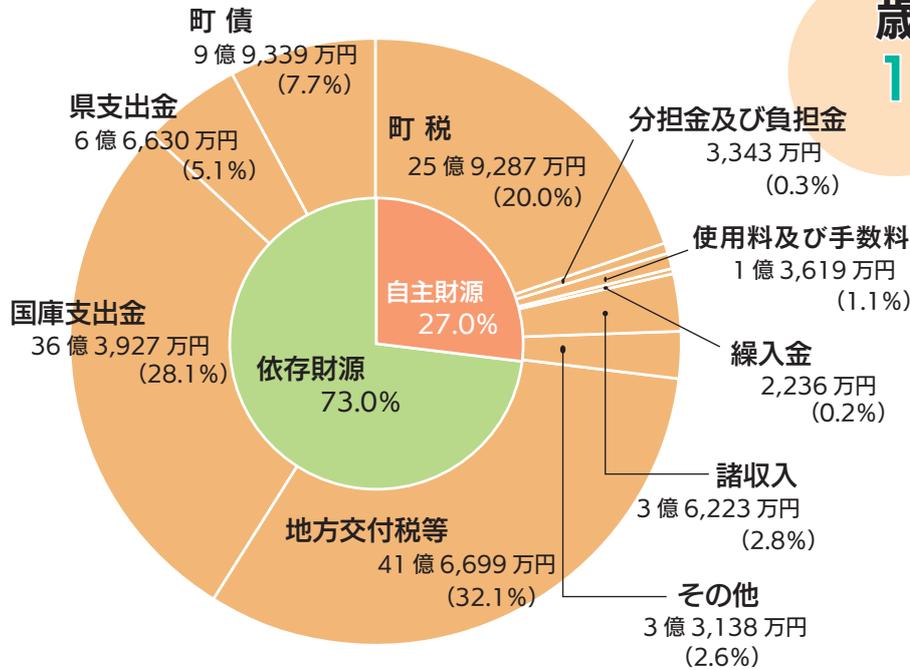
問 財務課 財政班 ☎内線 161

一般会計決算の概要

令和2年度の一般会計決算額は、歳入が129億4,441万円で前年度に比べて31億5,339万円の増(+32.2%)となりました。また、歳出は125億5,304万円で30億3,005万円の増(+31.8%)となりました。

歳入総額

129億4,441万円

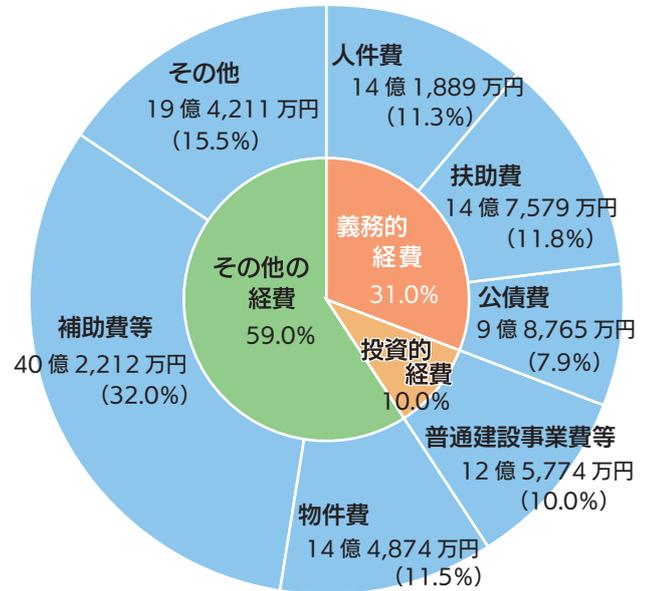


歳入では、町税で1億8,575万円の減となった一方、特別定額給付金給付事業費補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の皆増などにより国庫支出金で27億1,921万円の増、公立学校ネットワーク環境施設整備事業費の皆増などにより町債で3億6,451万円の増、地方交付税で1億6,716万円の増となりました。

歳出総額

125億5,304万円

歳出では、特別定額給付金の皆増などにより補助費等で22億6,083万円の増、教育情報化基盤システム構築業務委託料の皆増などにより投資的経費で3億4,025万円の増、大雪による除雪委託料の増によりその他の経費で、1億8,968万円の増となりました。



用語解説		人件費	職員給料、議員報酬など
自主財源	自主的に収入する財源。町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など	扶助費	各種福祉サービスや児童手当、医療費助成などの費用
義務的経費	人件費、扶助費など支出が義務付けられた経費	公債費	町債(借金)の返済費用
投資的経費	道路や建物などの建設事業費、用地購入費、災害復旧費など	物件費	消耗品費、光熱水費、委託料、使用料など
地方交付税	所得税など国税の中から一定の基準により国が交付するもの	補助費等	各種団体への補助金や交付金、保険料など

費目別決算額と主な事業（カッコ内は、歳出全体に占める割合）

総務費 30億5,098万円 (24.3%) 町の事務管理、庁舎管理、選挙など ◆主な事業 ・防災対策事業費 1,578万円 （国土強靱化地域計画策定費など） ・特別定額給付金事業費 20億3,574万円 ・財産管理費 9,353万円 （庁舎管理費など） ・企画費 1億471万円 （総合計画策定費、予約のりあいバス運行費など） ・情報管理費 1億1,058万円 （庁舎情報システム管理費など）	民生費 31億3,897万円 (25.0%) 福祉サービス、医療費助成など ◆主な事業 ・保健福祉総合センター運営費 1億1,823万円 （アルプスの湯修繕等工事費、運営費など） ・障害者などへの支援費 4億6,776万円 ・老人福祉費 4億3,247万円 ・地域包括支援センター費 6,998万円 ・児童手当支給費 2億3,923万円 ・保育所等運営費 8億4,258万円	衛生費 12億855万円 (9.6%) 保健衛生、ごみ処理、環境保全など ◆主な事業 ・予防事業費 6,493万円 （予防接種費、妊婦乳児健康診査費など） ・がん対策事業費 2,486万円 ・ごみ処理費 1億6,040万円
農林水産業費 4億4,168万円 (3.5%) 農林業や水産業の振興など ◆主な事業 ・農業振興費 5,031万円 （特産品振興助成費、中山間地域対策費など） ・農地費 7,703万円 （ため池耐震性調査費、多面的機能支払支援費など） ・農村公園等管理費 2,808万円 （あさひの郷公園遊具等整備事業など） ・林業振興費 6,630万円 （林道維持管理費、森林整備費など） ・林道整備事業費 3,055万円	商工費 3億6,565万円 (2.9%) 商工業や観光の振興など ◆主な事業 ・企業誘致推進費 4,165万円 ・商工振興費 1億9,590万円 （まちなか交流プラザ等運営費、商工振興補助金など） ・観光費 9,369万円 （観光協会運営補助費、フォトロゲイニング大会開催費、大岩地区まちの未来創造事業費など）	土木費 16億9,667万円 (13.5%) 道路や公園の維持管理、住宅管理など ◆主な事業 ・除排雪対策費 2億4,931万円 ・道路新設改良費 3億9,487万円 （上市スマートインターチェンジ工事費など） ・橋梁維持費 6,078万円 ・丸山総合公園管理費 5,155万円 ・住宅団地造成事業費 1,132万円 ・宮川町営住宅老朽化対策事業費 900万円
消防費 3億9,853万円 (3.2%) 消防活動や救急活動など ◆主な事業 ・常備消防費 2億6,334万円 （富山県東部消防組合負担金など） ・消防団運営費 3,045万円 ・消防設備費 1億429万円 （分団消防ポンプ自動車、化学消防ポンプ車更新）	教育費 11億1,302万円 (8.9%) 小中学校の運営、文化財保護、スポーツの振興など ◆主な事業 ・小中学校管理費 2億5,136万円 ・小中学校情報教育推進費 4億588万円 （児童生徒1人1台端末整備など） ・公民館管理運営費 7,189万円 ・図書館管理運営費 3,440万円 ・文化財保護調査費 2,675万円 ・北アルプス文化センター管理費 3,768万円 ・スポーツ振興費 602万円	公債費 9億8,765万円 (7.9%) 町債(借金)の返済 ◆主な事業 ・雇用創造事業費 250万円 （はたらくらすコネクション事業費など） ・災害復旧費 945万円
その他 1億5,134万円 (1.2%) 議会費、労働費、災害復旧費 ◆主な事業 ・雇用創造事業費 250万円 （はたらくらすコネクション事業費など） ・災害復旧費 945万円		

特別会計

令和2年度の特別会計の合計決算額は、前年度と比べて歳入で5,059万円の減、歳出で6,272万円の減となりました。

主な要因は、後期高齢者医療広域連合納付金などの増により後期高齢者医療特別会計で増となったものの、一般被保険者療養給付費などの減により国民健康保険事業特別会計で減となったことによるものです。

区分	歳入	歳出	差引
土地取得事業	303万円	0万円	303万円
墓地公園事業	758万円	533万円	225万円
地域開発事業	1,274万円	1,001万円	273万円
農業集落排水事業	1億7,803万円	1億7,329万円	474万円
下水道事業	3億8,360万円	3億7,116万円	1,244万円
後期高齢者医療事業	6億5,941万円	6億5,498万円	443万円
国民健康保険事業	19億9,508万円	19億4,659万円	4,849万円
合計	32億3,947万円	31億6,136万円	7,811万円

水道事業

◆事業の概況

給水戸数 7,584 戸(対前年度比 -33 戸)

給水人口 1 万 8,000 人(対前年度比 -303 人)

年間総配水量(水源地から送出された水量) 231 万 2,490 m³(対前年度比 +0.3%)

年間有取水量(水道料金の対象となる水量) 193 万 2,252 m³(対前年度比 +1.5%)

1 戸当たりの 1 か月使用水量(事業所などを含む) 21 m³(対前年度比 ±0.0%)



区分	収入	支出	差引
収益的収支	3 億 7,467 万円 (前年度 3 億 6,882 万円)	3 億 5,474 万円 (前年度 3 億 3,725 万円)	1,993 万円 (前年度 3,157 万円)
資本的収支	1 億 3,075 万円 (前年度 1 億 2,381 万円)	3 億 4,283 万円 (前年度 3 億 5,507 万円)	-2 億 1,208 万円 (前年度 -2 億 3,126 万円)

令和 2 年度の水道事業決算額は、収支差引 1,993 万円の黒字で、前年度と比べて黒字額は 1,164 万円の減となりました。なお、資本的収入が資本的支出に対して不足する額 2 億 1,208 万円は、過年度分損益勘定留保資金 4,521 万円、当

年度分損益勘定留保資金 1 億 3,857 万円、建設改良積立金 1,000 万円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,830 万円で補てんしました。

病院事業



◆事業の概況

入院延べ患者数 4 万 8,320 人
(対前年度比 -7.3%)

上位 5 科目 ①内科 2 万 2,382 人
②整形外科 1 万 994 人
③神経精神科 1 万 634 人
④外科 3,016 人
⑤産婦人科 948 人

外来延べ患者数 9 万 2,588 人
(対前年度比 -11.0%)

上位 5 科目 ①内科 3 万 7,531 人
②整形外科 1 万 7,319 人
③神経精神科 9,171 人
④眼科 7,910 人
⑤外科 4,147 人

区分	収入	支出	差引
収益的収支	40 億 3,788 万円 (前年度 37 億 4,940 万円)	39 億 2,645 万円 (前年度 39 億 6,298 万円)	1 億 1,143 万円 (前年度 -2 億 1,358 万円)
資本的収支	2 億 1,070 万円 (前年度 3 億 3,398 万円)	4 億 1,987 万円 (前年度 5 億 8,602 万円)	-2 億 917 万円 (前年度 -2 億 5,204 万円)

令和 2 年度病院事業決算額は、収支差引 1 億 1,143 万円の黒字となりました。収入については、病院事業収益が 40 億 3,788 万円、病院事業費用が 39 億 2,645 万円でした。

令和 2 年度の収益においては、新型コロナウイルス感染症の影響で入院患者の制限、健康診断業務の中止など、医業収益の大きな減額が見込まれた中、令和 2 年 11 月には南館 3 階病棟を地域包括ケア病棟として届出を行ったことなどによ

り、入院収益の大きな減額にはいたりませんでした。

一方、支出については、給食委託事業者の変更により 2,700 万円の減額となりました。

なお、資本的収入が資本的支出に対して不足する額 2 億 917 万円は、過年度分損益勘定留保資金 2 億 885 万円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 32 万円で補てんしました。

町債 (令和 2 年度末現在高)

区分	現在高	前年度末現在高
一般会計	83 億 6,637 万円	83 億 2,121 万円
特別会計	26 億 34 万円	27 億 3,209 万円
企業会計	44 億 6,352 万円	48 億 620 万円
合計	154 億 3,023 万円	158 億 5,950 万円

基金 (令和 2 年度末現在高)

区分	現在高	前年度末現在高
一般会計	26 億 8,039 万円	26 億 3,277 万円
特別会計	4 億 3,073 万円	4 億 4,569 万円
企業会計	3,878 万円	3,878 万円
合計	31 億 4,990 万円	31 億 1,724 万円

町有財産 (令和 2 年度末現在高)

区分	土地	建物	有価証券	出資証券等
一般会計	99 万 6,142 m ²	12 万 7,011 m ²	3 億 7,706 万円	3,998 万円
特別会計	4 万 1,060 m ²	518 m ²	—	—
企業会計	3 万 9,293 m ²	2 万 379 m ²	—	—
合計	107 万 6,495 m ²	14 万 7,908 m ²	3 億 7,706 万円	3,998 万円